



「作って楽しむパソコン講座」

11月の「作って楽しむパソコン講座」は恒例の年賀状作りです。干支のイラストや好きな画像を取り込んでデザインしました。年賀状を作るためのソフトウェアは、“筆まめ”、“筆王”、“筆ぐるめ”などたくさんありますが、ここではWORDを使って作成しました。素材はネットにたくさんありますので、『年賀状 フリー素材』という言葉で検索してみてください。



「会員スキルアップ研修会」のお知らせ

下記の日程でスキルアップ研修会を開催しますのでふるってご参加ください。

- (1) 12月12日(月) 9:30~11:30 「LED電球・蛍光灯の仕組みと半導体」 講師・荻田利一氏
- (2) 12月19日(月) 9:30~11:30 「防災について(仮題)」 講師・堀端 脩氏
- (3) 1月16日(月) 9:30~11:30 「民生委員と傾聴ボランティアを経験して考えること」
講師・上田洋司氏

参加費：1,000円



健康に生きる

2016NY

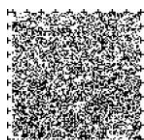
最近、健康や長寿・病気の情報がテレビや新聞上を賑わせています。病名を当てるテレビ番組まで出てきました。ある研究チームが世界188カ国の2013年の「健康寿命」を調べたところ、日本が1位で、男性が71.11歳、女性が75.56歳だったそうです。「健康寿命」とは介護が必要だったり、日常生活に支障が出る病気にかかったりする期間を除き、自立して何歳まで過ごせるかを示しています。



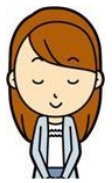
2013年の日本人の平均寿命は男性が初めて80歳を超え、女性は86歳台でした。

そうすると、10年くらいは大なり小なり他の方にお手伝いして頂く必要ありということになりますね。自分はどうかと考えてみますと、「健康寿命」がもうすぐ終わりか？と思ってしまうのですが、大病を患わないように早めに病気を見つけてもらおう！軽い運動を続けてやろう！野菜をもっと食べよう！もう年末だから来年の元旦から実行しよう！と心に決めました。それではダメじゃんという声がどこからか・・・。

今月号は文字数が多いので、第1ページ、第3ページ、第4ページにSPコードを2個付けてあります。第1ページ、第3ページ、第4ページでは、先に左下のSPコードを、次に右下のSPコードを読んでください。

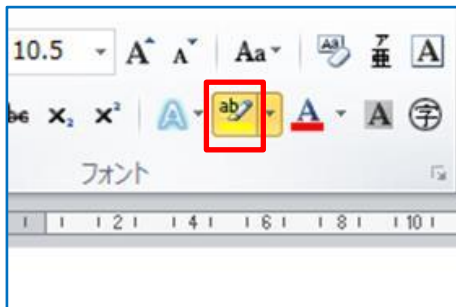


Word 文字に蛍光ペンのアンダーラインを引く



Word で文章の中で、特に注意を喚起したい文字列に蛍光ペン状のアンダーラインを引く方法を紹介する。

I. 蛍光ペンでマークする方法

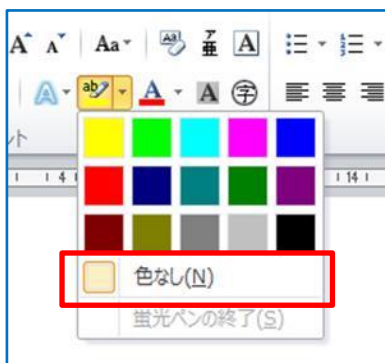
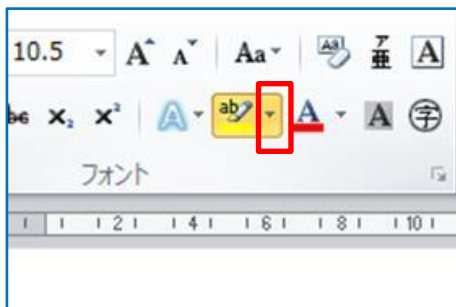


文字に**蛍光ペン**でアンダーラインを引く

1. ツールバーの「蛍光ペン」をクリックし、色を選択する。
2. マウスポインタがペン状のマークに変わるので、アンダーラインを引きたい文字列を範囲選択する。

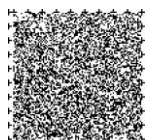
- ※ 蛍光ペン状のアンダーラインが引ける。ツールバーの「蛍光ペン」を再度クリックすると、マウスカーソルは通常の形式に戻る。
- ※ 白黒プリンタで印刷する文書に蛍光ペンを設定する場合は、薄い色を使用する。

II. マークした蛍光ペンを削除する方法



文字に**蛍光ペン**でアンダーラインを引く

1. 蛍光ペンを削除する文字列を選択するか、Ctrl キーを押しながら A キーを押して文書全体を選択します。
2. [ホーム] タブの [フォント] で、[蛍光ペンの色] の横にある矢印をクリックします。
3. [色なし] をクリックします。



活動報告

【11月】

障がい者対象個人向けパソコン講座
(1日、8日、15日、22日)

作って楽しむパソコン講座「年賀状作り」
(7日、14日、21日)

ITサポート訪問
(16日、24日、29日)

活動予定

【12月】

障がい者対象個人向けパソコン講座
13日、20日
松阪市障がい者福祉センター 9:30~11:30

会員スキルアップ研修会
12日、19日
松阪市障がい者福祉センター 9:30~11:30

徒然なるままに

(第十二回) 結び (最終回)

これまで松阪の祇園祭について私見を披露してきた。恐れ気もなく勝手な話であり、ここで総括をしておきたい。

祭とは一神事・神に対して仕える厳粛なる祭儀、一祭礼・多くの人々が見物する盛大な行事としての祭り。祇園祭(祇園御霊会)も寺社で行われる神事、本尊への祈りと神輿の巡幸と寺社とは直接の関係なく、町単位での、付け祭としての屋台の曳きまわしなどの祭礼がある。また多くの人々の見物する盛大な行事としての祭礼。

松阪の祇園会は4社寺で行われたとされるが、理屈を言えば、弥勒院のみが本地仏の薬師如来に経を誦して、牛頭天王の霊力に感謝と祈りをささげたのが祇園会であり神輿の巡航もこれに含まれる。

御厨、松阪(意悲)毘沙門寺は、ぎおんさんと呼び、それぞれの寺社や各町内で色々趣向凝らし、人々の楽しみが図られた。これは弥勒院は祇園祭が祭典の中心であるが他の社寺は祇園さんと称している人集めのイベントに過ぎない。ホタル祭りや紫陽花まつりなどの祭としての祇園祭りと、称したものであるとすれば文句の付けようがない。

松阪、御厨ともに、祇園会とはいわず、夏祭りとしては夏越祭に重きを置かれており、両社とも祇園祭とは別に大祭として催行されているが弥勒院の別れ八雲神社には大祭りは行われていない。

祇園祭は、京都祇園八坂神社の末社で、牛頭天皇を本尊として祀ってきた寺社に限られる。射和神社も、旧は牛頭天王と称したので京の祇園に倣い神輿の巡幸、屋台の曳きまわしなど古風を色濃く伝えている。

今は松阪・御厨・毘沙門寺でもスサノウの尊を祀るので祇園さんとしての祭礼を行うのには矛盾がない。松阪の場合、昭和の初期に各町内に子供神輿が作られて、各町内の山車、作り物も姿も見られ無くなり、松阪の祇園さんといえば子供神輿の祭となった。

近年、青年会魏所による三社神輿祭が手着し賑わいを見せているのは祝着である。

以上

参考文献

所 功著 京都の三大祭

八坂神社編 八坂神社

松阪市史 松阪市史 資料編

門 暉代司先生の各種の講演記録を主にさせてもらった。

もっと推考を重ね読みやすいものとなればと今になり思います。

今月は、CTF 松阪の裏方でゴニョゴニョしている UP さんからご投稿いただきました。



作並温泉へ

10月の中旬に宮城県の作並温泉へ行ってきました。「東北道自動車道の仙台宮城 IC から国道 48 号線にのり広瀬川沿いに上って作並温泉を目指します。この道をどんどん進むと山形市につながります。

作並温泉の泉質は単純泉で、無色透明、無味・無臭です。単純泉は、肌に刺激が少なく身体に優しい温泉で「美女づくりの湯」とも言われているようです。

また作並温泉は古くから仙台の奥座敷として称されたようで、仙台市と山形市を結ぶ国道 48 号線（関山街道）に位置し、その由来は歴代仙台藩主のかくし湯と伝えられているそうです。なお開湯は寛政八年（1796 年）のようです。

さて IC から 20Km、約 30 分程度で到着です。今夜のお宿は「一の坊」さんです。食事よりはお風呂が良いとのことで選んでみました。

露天風呂から見える川の流れ・木々の緑は、とてもキレイでした。これからは紅葉の季節、また一段とキレイなんだろうなあ。また雪景色もよいかも。露天といった感じで、掛け流しの温泉がそのまま下を流れる広瀬川にそそぎこまれています。まるで川と一体となって温泉につかっているような感覚です。

お風呂、特に露天風呂は 8 つもあり、湯当たりしないよう気をつけながら欲張って全部堪能してきました。ただ難を言えば、お風呂に行くまで迷路みたいな作りなのでちょっと迷ってしまいましたが、

それにしても風呂上がりのビールは最高です。さて今度はどこに行こうかと・・・

UP



編集後記

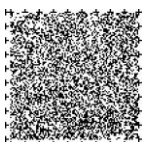
このところの温度変化についてゆけず体調をくずしてダウンし



てしまいました。生姜入りの玉子酒は身体がポカポカして風邪にはこれが一番かな……。今年も残すところ後 1 ヶ月、寒さに負けずに頑張りましょうね。

お歳暮や年賀状、クリスマス、忘年会、大掃除など何かと慌ただしい年の瀬です。またお酒を飲む機会が一段と増えるこの時期ですので、体調管理に気をつけてお過ごしくださいませ。

この 1 年何かとお世話になりました。来年も宜しくお願い致します。



CTF 通信第 165 号

2016 年（平成 28 年）12 月発行
発行者 IT を活用した障がい者支援 NPO 法人
CTF 松阪
発行責任者 山 田 則 男
住 所 〒515-0081
松阪市本町 2181-1
電 話 0598-21-7268
U R L <http://ctf.dip.jp/>

